三陸鉄道リアス線開業記念／三陸鉄道復興支援

第4回「がんばろう東北」復興・応援する夕べ

浦山純子ピアノリサイタル

【演奏プログラム】

●リスト：愛の夢　●ドビュッシー：月の光

●ショパン：バラード第1番／ノクターン第16番／英雄ポロネーズ

平成から令和へ、新しい時代が幕を開けました。

被災地東北の復興の象徴でもある三陸鉄道163キロがリアス線として全線開業、新たな地域再生の要としての役割を果たそうとしています。

私たちは、三陸鉄道の果たす大きな使命を理解し、その目的に向かって地域と共に一丸となって頑張る関係者の方々をさまざまなカタチで応援しています。

令和元年 7月1日(月曜日)

18時開演(開場17時30分)・懇親会19時より

吉祥寺第一ホテル(8F)『飛鳥』

☎0422−21−4411

JR中央線「吉祥寺駅」中央改札北口より徒歩5分

東京都武蔵野市吉祥寺本町2-4-14

参加費 6,000円

(税込・ディナービュッフェ・ドリンク付)

主　催 「東京・三陸鉄道を勝手に応援する会」

(鳴川洋之(特命PR担当)
高橋正作／長澤勝輝)

後　援 ミサワホーム株式会社

●チケット取り扱い／お問い合わせ　がんばろう東北実行委員会事務局

☎080−6792−2409(鳴川)　E-mail:naruk.88g@gmail.com　FAX.042−423−1645

開催のご挨拶

平成最後の年の3月23日、東日本大震災で不通になり復旧が危ぶまれた旧JR山田線宮古～釜石間55.4キロ区間が三陸鉄道に移管され、久慈～盛間総延長163キロに及ぶ三陸鉄道リアス線として運行を開始しました。国内最長の第三セクター路線であるだけでなく、被災した沿線地域の復旧の象徴としての役割を担うという大きな使命をもった鉄路であることから、これからのこの三陸鉄道への期待は限りなく大きいものと言わざるを得ません。

私たち「東京・三陸鉄道を勝手に応援する会」は、この鉄道復旧の重要性を認識しこれまでも支援の目的でチャリティーコンサートを開催、その収益金を三陸鉄道の駅設備などの整備に寄贈して参りました。

新元号、令和の時代を迎えて、三陸鉄道の全線の開通をお祝いすると共に、これからのさらなる利用者の着実な増加をめざして応援することを今後の目標にさだめ、良き地の縁、良き人の縁を繋いで支援の輪を広げていこうと考えています。

これまでの各方面のみなさまのご支援にこころより感謝させていただきますと共に、今後とも多くのみなさまのますますのご参加とご支援を切にお願いをさせていただきます。

演奏者のことば　ピアニスト 浦山純子

福島県生まれで宮城県育ちの私は、一東北人として東日本大震災には人一倍こころを痛めてまいりました。宮古市や大船渡市などに深いご縁も頂戴しており、三陸鉄道の復旧支援に賛同し参加させていただいております。

少しでも多くの皆様が被災地にこころを寄せていただき、さらに新しい未来ある故郷の創造にお力になっていただくことへ微力ながらお手伝いをと願っております。

祈りを音に託し、私のピアノ演奏を通して東北各地の被災された方々のご支援の一助となれば、この上ない喜びです。

演奏者　浦山純子プロフィール

4歳よりピアノを始める。桐朋女子高等学校音楽科卒。桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒。ポーランド国立ワルシャワショパン音楽院に留学。1995年ラジヴィーウ国際ピアノコンクール優勝、最優秀ショパン賞（ポーランド）、1998年ポリーノ国際ピアノコンクール最高位入賞（イタリア）、など数々の賞を受賞。

1996年よりロンドンを拠点として名門ヴィグモアホールにてデビュー。ヨーロッパ各地でソロリサイタル、コンチェルトから室内楽に至るまで幅広く活動し、2002年にはウラディミール・アシュケナージ指揮フィルハーモニア管弦楽団とグリーグ:ピアノ協奏曲を共演、成功を収め、同年、再度フィルハーモニア管弦楽団に招かれチチェスター音楽祭で演奏の機会を得る。

2005年に帰国。銀座・王子ホールにてデビュー後、スタンウェイ・ジャパンのYounng Virtuoso Seriesのアーティストとして全国各地でコンサート、N響メンバーとの室内楽など多彩な演奏活動を展開する。国内外での教育・福祉関係のチャリティー活動にも力を入れている。

2009年よりスタートさせたリサイタル・シリーズ【心の旅への誘い】は、ピアノ組曲『芭蕉の奥の細道による気紛れなパラフレーズ』を取り上げる独創的な企画が注目を集め、全曲録音CD《VOYAGEヴォヤージュ》は文化庁芸術祭に選出された。

2014年からはショパンとラフマニノフの生涯を追う全4回のリサイタルシリーズ『ショパン&ラフマニノフの世界』を開催。第1回に連動して《Concertosコンチェルト》（ショパン:ピアノ協奏曲第1番&ラフマニノフ:ピアノ協奏曲第2番）をリリースするなど、華々しくコンセプチュアルな企画が好評を博した。2018年より浜離宮朝日ホールリサイタルシリーズwith Friendsを開催中、本年2019年10月6日にVOL.2が予定されている。CDはソニー・ミュージックダイレクト&イギリスシンフォニカレコードより6枚リリース。奥村洋子、安川加壽子、アンジェイ・ステファンスキ、スラミタ・アロノフスキ各氏に師事。スタインウェイ・アーティスト。